

2011年4月1日
イオン株式会社

**～子どもたちの喜ぶ顔、明日への希望を取り戻すために～
被災地の子どもたちに約12,000本のランドセルをお届けします。**

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で、被災された方々に心よりお見舞い申し上げるとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

このたびの震災では、津波による被害をうけ、太平洋沿岸部の町を中心に、ランドセルをはじめとした子どもたちの学用品の多くも失われてしまいました。
震災後、地域活性化包括連携協定（ ）を締結している岩手県をはじめ、福島県、茨城県などの津波による被害が甚大だった各県から、「新学期に向けてランドセルの調達が必要」とのお声をいただきました。

「被災地の子どもたちの笑顔を取り戻したい」「大禍にくじけることなく、仲間とともに助け合いながら頑張りたい！」と強く願う当社は、そのためにお役に立てることとして、子どもたちにランドセルをお届けさせていただくことにしました。

イオンは、GMS（総合スーパー）「イオン」や「イオンスーパーセンター」において、新学期、新入学に向けて、当社のブランド「トップバリュ」の「24色 カラーランドセル」など、子どもたちの学用品の品揃えを強化しております。今回の寄贈については、取引先さまからのご協力もいただき、被災した3県が必要とされる約12,000本以上の当ブランドランドセルをお届けすることとなりました。

これらのランドセルは、準備ができ次第、全国のイオン従業員からの手紙とともに、岩手県、福島県、茨城県3県の被災した子どもたちへお届けする予定です。

イオンは、今後も被災地の一日も早い復興に向けて全力を挙げて貢献してまいります。

イオンは、万一災害が発生した場合、物資の供給や避難場所の提供などに取り組むべく、グループで600を超える自治体とグループ計約1,100の店舗・事務所が防災協力協定を締結しています。

また、防災協定だけでなく、地域への貢献をさらに推し進めるため、イオングループとして包括連携協定を進めており、現在、全国12府県と締結しています。

記

【ランドセルの寄贈について】

1. 寄贈する県：岩手県、福島県、茨城県 合計 約12,000本
2. 寄贈日：準備ができ次第、各県の子どもたちへお届けします
各県別の本数、寄贈日時は決定次第、別途ご連絡申し上げます

以上